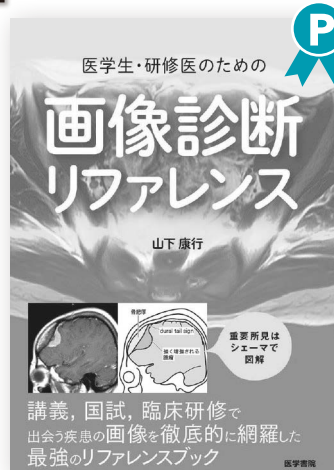


#医学書院の新刊

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート(p.733)にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



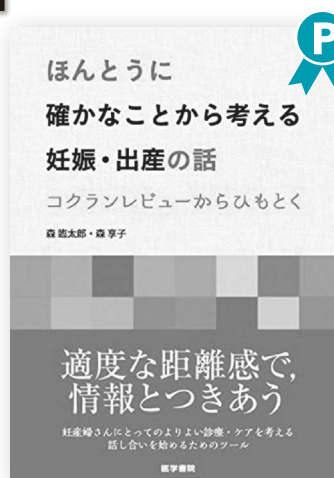
医学生・研修医のための 画像診断リファレンス

山下康行＝著

本体 4,200 円＋税／B5 判・304 頁／医学書院／2018

今月の本誌特集に合わせたかのような絶妙なタイミングで、待望の新刊が発行されました。医学生や研修医のみならず、画像診断に関心をもつジェネリストや診療放射線技師にも役立つ 1 冊です！

講義、国試、臨床研修で出会う疾患の画像を網羅した最強のリファレンスブックが、ついに登場。重要所見は、矢印で示すだけでなく、シェーマでわかりやすく図解。画像診断に苦手意識をもつ初学者にとっても、各疾患の病態や画像の基本的な知識が身につく構成となっています。読影するうえで理解が欠かせない画像解剖も丁寧に解説しました。



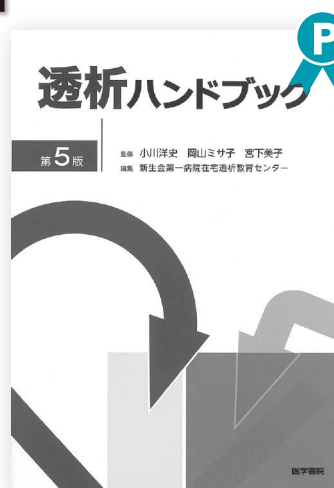
ほんとうに確かなことから考える 妊娠・出産の話

コクランレビューからひもとく

森 臨太郎、森 享子＝著

本体 2,200 円＋税／A5 判・128 頁／医学書院／2018

医療や健康の分野で最も信頼性が高いと言われている情報源であるコクランレビュー。本書では、そのなかから妊娠・出産にかかわるものを集め、紹介している。「確かなこと」を共有し、適度な距離感をもって、医療や健康の情報とつきあうために。妊産婦さんにとってのよりよい診療・ケアを考える、話し合いを始めるためのツールとなる 1 冊。



透析ハンドブック 第 5 版

小川洋史、岡山ミサ子、宮下美子＝監修

新生会第一病院在宅透析教育センター＝編集

本体 3,000 円＋税／B5 判・240 頁／医学書院／2018

わが国の在宅血液透析のさがけとなった新生会第一病院のスタッフが、今までの患者指導のノウハウを結集して作り上げた透析の入門書。1985 年の初版発行以来、好評を得て多くの読者に親しまれていたが、今回の第 5 版では紙面をカラー化して装いを一新。よりわかりやすくなるとともに、さらに細かな知識を得たい人向けに記述を充実。